

# 令和6年度 介護労働懇談会の開催 神奈川支部

## 会議名: 第2回神奈川県介護人材確保対策推進会議

開催日時: 3月4日(月曜日) 9:30 ~ 11:30

### テーマ・議題

- ①神奈川県での介護業界での課題
- ②業態別の課題や現状
- ③介護人材確保対策推進会議上から見てきた事

### 主な参加機関

神奈川県、神奈川県社会福祉協議会老人福祉施設協会、神奈川県介護福祉士会、日本在宅介護協会、横浜市福祉事業経営者会他



### 討議内容

- サービス業態別の課題について、やはり人材不足が一番厳しい訪問介護事業所での課題点
  - ①訪問介護事業所では研修が不足しているが、ヘルパーに対してのOJTは実施する事が難しい。
  - ②研修を行うのは介護職の不足状況を充足するためではあるが、実際には経営者や管理者が足りていない。
  - ③OJTの実施が難しい中で、他業種との連携が育成の要因となっていることがあるので、利用者を囲い込む支援するネットワークから育成につなげられないか。
- 介護業界への従事者を増やす取り組みとして、介護の仕事の面白さを発信するためには？
  - ①新卒者(高校生・中学生等)への仕事の面白さや内容の発信。
  - ②情報を発信するターゲットに届きやすい媒体を活用する。
  - ③情報量はかなり蓄積出来てきていたが、整理して必要な内容がターゲットに届かさねば役に立たない。
- 介護事業所のレベルUPを図るために
  - ①「かながわベスト施設セレクト20」という取り組みをベースに事業所が競い合い獲得できる賞となれば。
  - ②関係団体での多様な支援の取り組みがあるが、事業所の支援内容に抜けが無い様に取り組みすることが必要。

### 参加団体からのお知らせ・状況報告等

- 福祉サービス振興会でも今年度より優れた事業所を表彰する事業を行っているが、応募する事業所が少ない。
- 介護福祉士の専門性を高める取り組みを介護福祉士会としては取り組みたい。
- 在宅介護協会での小規模事業所の取り組みとして、入浴事業者会を実施している。

### 事務局からのコメント

- たくさんのご意見やご提案を頂いた中で、今後の取り組みに活用できるように進めていきたい。